

SmaSo×IDEC Challenge 事業  
Young Researchers（若手研究者）研究助成金 2025  
募集要項

【趣旨】

本学の大学院4研究科の教員陣が参画・協力し、分野を横断した学際的な融合研究を推進する「大学院スマートソサイエティ実践科学研究院（SmaSo）」と、全学のグローバル化を先導しながら、国際貢献に資する実践研究と人材育成のための世界的な拠点の形成を目的とする「IDEC 国際連携機構（The IDEC Institute）」は、学際的・国際的な教育研究を通じた Society5.0 の国際展開を目指す共通の理念のもと、SmaSo×IDEC Challenge 事業の一環として、若手研究者を対象として、以下のとおり支援します。

SmaSo : [https://www.hiroshima-u.ac.jp/smart\\_society](https://www.hiroshima-u.ac.jp/smart_society)

The IDEC Institute : <https://idec.hiroshima-u.ac.jp/>

【支援内容】

以下の内容の研究を支援します。

- (1) 分野を横断した学際的な融合研究
- (2) 国際的な実践研究

研究助成金：1件あたり最大50万円（10件程度を採択予定）

なお、学際的な観点から最も優れた研究計画と認められた1件に対しては「SmaSo Award」として、国際的な観点から最も優れた研究計画と認められた1件に対しては「The IDEC Institute Award」として、それぞれ50万円の追加助成を行う予定です。

支援対象は、採択以降、概ね1年間以内に一定の成果が見込める研究とします。

【応募資格】

応募時点で次の条件すべてを満たすこと。なお、2024年度に SmaSo-X Challenge 事業 Young Researchers 研究助成金、あるいは IDEC 国際連携機構 Young Researchers 研究助成金の支援を受けた方は応募できません。（2023年度に前述の研究助成金の支援を受けた方の応募は可能ですが、同一の研究内容での応募は認められません。）

- (1) 本学の大学教員（准教授以下）又はフルタイム勤務の教育研究系契約職員（特任教員、寄附講座教員、研究員又は共同研究講座等教員）であって、科学研究費の応募資格を有するもの。
- (2) 2025年度末時点で40歳以下の者

【応募方法】

必要書類について、以下の方法で提出してください。

受付期限：2025年9月16日（火）17時（必着）

提出先：国際協力学系支援室

提出方法：メール（[koku-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:koku-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp)）

【必要書類】

次のすべてを提出してください。なお、応募は一人1件とします。

- (1) 申請書（Word 所定様式、日・英いずれかで作成すること。）
- (2) 当該研究に係るポンチ絵（PowerPoint 所定様式、A4 サイズ1ページ）

【選考基準】

申請書等について、SmaSo 及び IDEC 国際連携機構が目指す学際的、国際的、実践的な研究として相応しい内容か、別に定める選考基準にしたがって選考します。

**【選考・結果通知】**

SmaSo×IDEC Challenge 事業ワーキング・グループ及び運営会議において選考の上、2025 年 10 月中に応募者に結果を通知する予定です。

**【その他】**

採択者には SmaSo 及び IDEC 国際連携機構が主催する成果報告会（FD）等で発表いただく予定です。